

奈良県議会議員（葛城市選挙区）  
会派：自由民主党・無所属の会

# 西川 ひとし



事業見直しは丁寧な説明と納得できる理由が必要だと考えます。

## 予算執行停止で困惑が広がるも 一般会計補正予算は承認・可決

県6月議会

こんにちは西川ひとしです！奈良県議会の6月定例会が行われました。この会議では、36件の議案が審議され、そのうち令和5年度一般会計6月補正予算案などが148億1800万円で可決・同意されました。しかし、議員提案の条例改正案1件については、県議の月額報酬を2割カットする内容が否決され、会議は閉会しました。

### 物価高騰対策や子ども・子育て支援

補正予算案では、物価高騰への対策や子ども・子育て支援、安心・安全の確保に重点を置いたとのこと。山下知事の提案理由を要約すると、まずは、物価・エネルギー価格高騰対策です。国の交付金を活用し、中小企業などで賃上げが行われた場合に給付金を支給することで後押しし、デジタル地域通貨を活用して県内の消費を喚起する取り組みを行うこととしています。また、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援も継続して行います。さらに、県有施設において電力調達の適正化を図るため、再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入などを総合的に推進していくとのこと。

物価高騰対策では、中小企業などの賃上げを後押しするための給付金やデジタル地域通貨の導入、再生可能エネルギーの活用などが計画されています。一方で、子ども・子育て支援などは、現在の社会情勢に即した重要な取り組みです。経済の安定と市民の生活の安心を確保する



答弁する山下知事

### 事業の見直しは具体的な評価を

ためには、適切な予算の配分が必要です。しかし、大型事業の見直しや公共事業の停止といった措置も行われていることは事実です。これによって、地元自治体や関係者からは困惑の声が上がっています。

私は、予算の見直しや公共事業の停止については、具体的な評価が必要だと考えます。地元の意見を十分に聞き、事業の優先順位を考慮した上で、賢明な判断を行うべきです。山下知事は、県民の生活や経済の安定を重視し、効果的な政策を実行する責任があります。

。知事の姿勢や行動が、県民の福祉と将来の発展に資するものであることを期待します。

### 議員報酬カットは適切な理由が必要

報酬カットに関する条例改正案は、日本維新の会県議団によって提案されました。採決では、維新県議全員（14人）と阪口保県議（改新なら）、山村幸穂県議（無所属・共産）の2人が賛成しましたが、過半数（22人）に達しなかったため、否決されました。また、山下真知事の退職手当を全額カットする条例案は可決され、総務省出身の土屋直毅副知事が国に帰任することに伴い、後任に湯山壮一郎総務部長が任命される人事案も同意されました。私は議員報酬の削減については、減額の適切な理由をまず示し、そのうえで、条例改正を提案すべきだと考えています。

### 予算の執行が停止された主な事業

項目	金額
大和平野中央田園都市構想	36億9809万円
五條市の大規模広域防災拠点整備	24億9700万円
国民スポーツ大会 全国障害者スポーツ大会	2億2720万円
拠点整備事業	
国道168号の大規模広域防災拠点関連道路	1億4000万円
朱雀大路東側・平城宮跡南側の整備事業	1億3886万円
中央卸売市場の再整備	1億3375万円

# 県政HOT ニュース

## 全国植樹祭の招致を決定 奈良県の自然美と魅力PR

全国植樹祭は、国土緑化運動の主要なイベントとして、毎年春に開催されています。1950年以降、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、全国各地から多くの参加者が集まります。奈良県では、1981年に平城宮跡で第32回全国植樹祭が開催されました。そして、令和9年に2回目となる第77回全国植樹祭の開催を招致することが決定しました。

以下は、全国植樹祭の概要です。  
▽主催 公益財団法人国土緑化推進機構（以下、機構） および奈良県  
▽主な出席者 国務大臣、機構会長（衆議院議長）、奈良県知事、県議会議長、森林・林業関係者など  
主要行事 天皇皇后両陛下の御臨席とお手播き・お手播き

多くの招待者が参加し、県内外で植樹活動が行われるほか、表彰行事や式典などの行事が実施されます。

全国植樹祭は、自然環境保護や森林への関心を高める重要なイベントであり、奈良県はこの祭典の開催に向けて準備を進めています。地域の森林資源の保全や緑化活動に注力し、全国に向けて奈良県の自然美と魅力を発信する機会となることでしょう。

## 「戦時下のくらし」夏季開催 戦争と平和に思いを馳せる

県立民俗博物館は、例年「終戦の日」に合わせて夏季に開催しているスポット展が今年も開催されます。テーマは「出征前夜」であり、

戦時下の生活に触れることで戦争と平和について考える機会を提供するものです。

民俗博物館が空調機器の不具合により臨時休館のため、展示は大和民俗公園内の古民家園の旧鹿沼家住宅で行われます。  
会期は令和5年7月19日（水曜日）から8月27日（日曜日）までで、開館時間は午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）。休館日は月曜日となります。

## ヘルパンギーナが流行、 報告数が「6.47」に

県内の小児科定点医療機関（34機関）から、令和5年第26週（6月26日～7月2日）においてヘルパンギーナの報告数が220例に上り、1定点あたりの報告数は流行警報レベル開始基準値である「6」を超え、「6.47」となりました。このことから、県内でヘルパンギーナが流行していると考えられますので、手洗いの励行など注意が必要です。

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜に水疱性発疹が現れる急性のウイルス性咽頭炎であり、乳幼児を中心に夏期に流行する夏かぜの代表的な疾患です。通常、5月頃から増加し、7月頃にピークを迎えますが、その後は減少し、9月から10月にかけてはほとんど見られなくなります。

ヘルパンギーナの症状としては、突然の発熱、咽頭痛、口腔内に小さな水疱などがあります。水疱が破れると潰瘍が形成され、痛みを伴います。発熱は2～4日間で解熱し、水疱や潰瘍もやや遅れて消失します。ほとんどの場合、予後は良好ですが、頭痛や嘔吐などの症状が見られる場合には、まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などの合併症が発生する可能性があります。

## ひとしのひとりごと

- …奈良県の新知事であり、日本維新の会公認で初当選した山下真知事の下で、予算見直しの作業が始まりました。その中で注目すべきは、前任者が積極的に推進していた数々の大型事業です。
- …これらの大型事業には、多額の予算が充てられてきました。それにより、地元自治体のトップたちは県と協力して準備を進めてきましたが、予想外の公共事業の停止や見直しが行われ、困惑の声が上がっています。
- …具体的には、6月8日に奈良県庁の知事室で開かれた会議で、一部の自治体トップが次々と呼び出されました。そこで、県予算の見直し結果が伝えられたのです。
- …その中で注目すべきは、国民スポーツ大会に向

## 予算停止の波紋 地元の声や優先順位を考慮すべき

けての施設建設に関する通達です。知事からの指示では、既存の施設を有効活用することを基本とし、新たな施設は建設せず、今年度の予算は全額執行しないことが告げられました。

○…具体的には、奈良県第2の都市である橿原市では、2031年に開催予定の国民スポーツ大会に向けて新しい競技場の建設が進められる予定でした。しかし、橿原市の市長である亀田忠彦氏は、この見直しの結果に対して不満げな表情を浮かべながら、「予算の見直しによって、私たち地元の取り組みが水泡に帰してしまう恐れがある」と語りました。

○…このような状況下で、山下知事がどのような姿勢で取り組みを進めていくのが重要です。私たちは、知事の判断には是々非々の姿勢で接するべきであり、地元の声や事業の優先順位を考慮した適切な判断を期待する必要があります。奈良県の発展と住民の幸福のために、山下知事のリーダーシップが求められています。



県政に関する疑問や質問は、西川ひとしにお寄せください。

〒639-2141 葛城市弁之庄58-2

TEL:0745-69-1234 FAX:0745-69-7891